

宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画の概要（案）

第1章 策定の趣旨

本県の長期総合計画である「宮城の将来ビジョン」（H19～H28年度）と、東日本大震災からの復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」（H23～H32年度）を着実に実施し進行管理を行うため、両計画の中期的な実施計画として、「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画（以下「実施計画」という。）」を策定します。

実施計画のポイント

1 計画名称

宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画

2 計画期間

平成23年度から平成25年度まで（復旧期：3年間）

3 計画の特徴

「宮城の将来ビジョン」と「宮城県震災復興計画」共通の実施計画（事業計画）として策定

4 目標指標

宮城の将来ビジョンの実現に向けた〇〇〇の目標指標と併せて、震災復興に向けた〇〇〇の目標指標を設定

5 掲載事業

○ 将来ビジョン・震災復興実施計画

宮城の将来ビジョンの推進に向けて、〇〇〇の目標指標を設定するとともに、計画期間内に県として優先的・重点的に取り組む事業を宮城の将来ビジョンの体系により整理した計画（全体計画）

| 事業区分 | 事業数（件） | 総事業費（百万円） | |
|--------------------|--------|-----------|--------|
| | | | うち県事業費 |
| 宮城の将来ビジョン推進事業 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 |
| 取組に関連する宮城県震災復興推進事業 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 |
| 合計 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 |

※ 「宮城の将来ビジョン推進事業」は、「宮城県震災復興推進事業」と共通の事業を含む

※ 「事業数」及び「総事業費」は、「非予算的手法」を含み、「再掲事業」を除く

○ 震災復興実施計画

宮城県震災復興計画の推進に向けて、〇〇〇の目標指標を設定するとともに、計画期間内に県として優先的・重点的に取り組む事業を宮城県震災復興計画の体系により整理した計画（個別計画）

| 事業区分 | 事業数（件） | 総事業費（百万円） | |
|-------------|--------|-----------|--------|
| | | | うち県事業費 |
| 宮城県震災復興推進事業 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 |

※ 「事業数」及び「総事業費」は、「非予算的手法」を含み、「再掲事業」を除く

6 計画の推進

計画の着実な推進を図るため、政策評価・施策評価を実施し、その結果を具体的な復興の取組に反映

第2章 基本的な考え方

1 計画期間 平成23年度から平成25年度まで（復旧期：3年間）

2 計画の構成

第1章 策定の趣旨

第2章 基本的な考え方

- 1 計画期間
- 2 計画の構成
- 3 計画の推進
- 4 個別取組の数及び総事業費見込額

第3章 将来ビジョン・震災復興実施計画 [将来ビジョン・33の取組]

33の取組別 ※「宮城の将来ビジョン」に掲げた33の取組

- 行動方針
- 目標指標等
- 目標達成のための個別取組
 - ・ 宮城の将来ビジョン推進事業
 - ※ 「宮城の将来ビジョン」の推進に向けて、計画期間内に県として優先的・重点的に取り組む事業
 - ・ 取組に関連する宮城県震災復興推進事業
- 事業費見込額

第4章 震災復興実施計画 [震災復興計画・7分野]

7つの分野別 ※「宮城県震災復興計画」に掲げた7つの分野

- 行動方針
- 目標指標等
- 目標達成のための個別取組
 - ・ 宮城県震災復興推進事業
 - ※ 「宮城県震災復興計画」の推進に向けて、計画期間内に県として優先的・重点的に取り組む事業
- 事業費見込額

資料 ・ 目標指標一覧

・ 用語解説

3 計画の推進

- ・ 県民一人ひとりが復興への役割を自覚し主体となるとともに、国・県・市町村・団体等が総力を結集して、県勢の復興とさらなる発展を図ります。
- ・ PDCAサイクルのマネジメント手法により、事業の執行状況や事業目的の達成状況について、県民の皆様にも明らかにするとともに、外部有識者等の意見も取り入れながら評価を行い、その結果を具体的な復興の取組に反映することにより、計画の着実な推進を図ります。

4 個別取組の数及び総事業費見込額

第3章 将来ビジョン・震災復興実施計画 [将来ビジョン・33の取組]

「宮城の将来ビジョン」に掲げた33の取組ごとに、行動方針、目標指標、目標達成のための個別取組（「宮城の将来ビジョン推進事業」及び「関連する宮城県震災復興推進事業」）を掲載しています。

I 富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～（12の取組）

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| 1 育成・誘致による県内製造業の集積促進 | 取組1： 地域経済を力強くけん引するものづくり産業（製造業）の振興 |
| | 取組2： 産学官の連携による高度技術産業の集積促進 |
| | 取組3： 豊かな農林水産資源と結びついた食品製造業の振興 |
| 2 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化 | 取組4： 高付加価値型サービス産業・情報産業及び地域商業の振興 |
| | 取組5： 地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現 |
| 3 地域経済を支える農林水産業の競争力強化 | 取組6： 競争力ある農林水産業への転換 |
| | 取組7： 地産地消や食育を通じた需要の創出と食の安全安心の確保 |
| 4 アジアに開かれた広域経済圏の形成 | 取組8： 県内企業のグローバルビジネスの推進と外資系企業の立地促進 |
| | 取組9： 自律的に発展できる経済システム構築に向けた広域経済圏の形成 |
| 5 産業競争力の強化に向けた条件整備 | 取組10： 産業活動の基礎となる人材の育成・確保 |
| | 取組11： 経営力の向上と経営基盤の強化 |
| | 取組12： 宮城の飛躍を支える産業基盤の整備 |

II 安心と活力に満ちた地域社会づくり（14の取組）

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|
| 1 子どもを生み育てやすい環境づくり | 取組13： 次代を担う子どもを安心して生み育てることができる環境づくり |
| | 取組14： 家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成 |
| 2 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり | 取組15： 着実な学力向上と希望する進路の実現 |
| | 取組16： 豊かな心と健やかな体の育成 |
| | 取組17： 児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり |
| 3 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築 | 取組18： 多様な就業機会や就業環境の創出 |
| | 取組19： 安心できる地域医療の充実 |
| | 取組20： 生涯を豊かに暮らすための健康づくり |
| | 取組21： 高齢者が元気に安心して暮らせる環境づくり |
| | 取組22： 障害があっても安心して生活できる地域社会の実現 |
| 4 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実 | 取組23： 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興 |
| | 取組24： コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実 |
| 5 だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり | 取組25： 安全で安心なまちづくり |
| | 取組26： 外国人も活躍できる地域づくり |

III 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり（7の取組）

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1 経済・社会の持続的発展と環境保全の両立 | 取組27： 環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献 |
| | 取組28： 廃棄物等の3R（発生抑制・再使用・再生利用）と適正処理の推進 |
| 2 豊かな自然環境、生活環境の保全 | 取組29： 豊かな自然環境、生活環境の保全 |
| 3 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成 | 取組30： 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成 |
| 4 宮城県沖地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり | 取組31： 宮城県沖地震に備えた施設整備や情報ネットワークの充実 |
| | 取組32： 洪水や土砂災害などの大規模自然災害対策の推進 |
| | 取組33： 地域ぐるみの防災体制の充実 |

将来ビジョン実現を支える基礎的な取組

第4章 震災復興実施計画 [震災復興計画・7分野]

「宮城県震災復興計画」に掲げた7つの分野ごとに、行動方針、目標指標、目標達成のための個別取組（「宮城県震災復興推進事業」）を掲載しています。

（1）環境・生活・衛生・廃棄物

- ① 被災者の生活環境の確保
- ② 廃棄物の適正処理
- ③ 持続可能な社会と環境保全の実現

（2）保健・医療・福祉

- ① 安心できる地域医療の確保
- ② 未来を担う子どもたちへの支援
- ③ だれもが住みよい地域社会の構築

（3）経済・商工・観光・雇用

- ① ものづくり産業の復興
- ② 商業・観光の再生
- ③ 雇用の維持・確保

（4）農業・林業・水産業

- ① 魅力ある農業・農村の再興
- ② 活力ある林業の再生
- ③ 新たな水産業の創造
- ④ 一次産業を牽引する食産業の振興

（5）公共土木施設

- ① 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進
- ② 海岸、河川などの県土保全
- ③ 上下水道などのライフラインの復旧
- ④ 沿岸市町をはじめとするまちの再構築

（6）教育

- ① 安全・安心な学校教育の確保
- ② 家庭・地域の教育力の再構築
- ③ 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実

（7）防災・安全・安心

- ① 防災機能の再構築
- ② 大津波等への備え
- ③ 自助・共助による市民レベルの防災体制の強化
- ④ 安全・安心な地域社会の構築